

岡山市民とドングリ拾いボランティア!

10月30日、澄み切った秋晴れの中、「のとり原キャンプ場」において岡山市民と鏡野町民のボランティアによりドングリ拾いが行われました。

この取組みは、昨年の台風により多大な被害を受けた岡山市の分取造林地を復旧する目的で行われ、岡山市からは小学生やボランティアグループなど約110名が、鏡野町からは富地域の「みどりの少年隊」など約30名が参加し、約8万1,000個が採取されました。同時に木工教室も開かれ、拾ったドングリを使ったコマやヤジロベエなどを作りました。また、地元の余川地区により参加者に甘酒が振る舞われたり、ひらめの塩焼きやお餅などの販売も行われました。

今回採取したドングリは、9月に富小学校の児童が集めた約2万5千個とあわせ約10万6千個となり、11月14日、富小学校の児童らによって約8万個がまかれ、残りは来春にまかれる予定です。



民有林優良材コンクール

11月9日、岡山県民有林優良材展示コンクールが、津山木材共販所で開催されました。

これは、県内で生産された民有林材を展示し、生産技術の改善、普及啓蒙及び林家の生産意欲を高め、国産材の安定供給を図り、優良県産材の生産振興に資することを目的に開催され、今年で第17回目。

県内各地から樹齢35年以上のすぎや、ひのき等が出品され、審査の結果町内から次の方々が賞を受賞されました。

＜敬称略＞

農林水産大臣賞	城守 武男
緑資源機構中国四国整備局長賞	赤坂 正郎
岡山県森林組合連合会長賞	杉本 浩士
岡山県森林組合連合会長賞	藤田 透
岡山県森林組合連合会長賞	三浦 要

齋(いつき)の里 ふれあいまつり

10月16日、上齋原文化センターにおいて「齋(いつき)の里ふれあいまつり2005」が開催されました。

午前9時30分からオープニングセレモニーが始まり、会場内では各種出店や餅つきの実演、地域の有志によるアトラクションや魔法戦隊マジレンジャーショー、原田悠里歌謡ショーも行なわれ終日賑わっていました。



みつばち文庫寄贈



11月17日、(株)山田養蜂場から町内の小・中学校等へ贈られる「みつばち文庫」の贈呈式が行なわれました。

これは1999年から同社が全国の学校へ、国際平和や自然の大切さ、人と人とのつながりの大切さなど、子ども達の成長に役立つような児童書・絵本・小説等を寄贈しているもので、式では山田英生社長から、「有効に活用してください」と山崎町長、佐々木教育長へ目録が手渡されました。これらの本は、保育園、図書室等へ312冊、幼稚園、小・中学校へ2,023冊が寄贈されました。

ひらめ採卵

10月18日、富西谷の「白賀ひらめ養殖場」で、富ふるさと振興公社と富振興センター両職員によりひらめの採卵作業が行われました。この作業では生後2年目のメスのひらめから卵を取り出し、オスの精液をかけ受精させます。富地域ではひらめの一環した養殖を行っており、安定的な生産が行われています。今回は8万粒の卵が取り出され、今後も数回行われ、約30万粒が取り出されます。



国体出場

鏡野町下原出身で、現在高知大学在学中の藤原美由紀さんが、10月に開催された「晴れの国おかやま国体秋季大会」の陸上競技やり投げに出場されました。